

講義名	日本語 B（聞く）			授業形態	
担当教員	石橋 明子	開講期・曜日・時限	後期 金曜日 3 時限		
		単位数	2	履修開始年次	1 年生
				ナンバリング・コード	JPN121
主題と概要					
大学生活で求められる日本語力を、タスクを通して総合的に学ぶ。 授業に必要なスキルから、先生とのやり取りやサークル活動、スピーチ、討論などのスキル等、大学のさまざまな場面に対応できる日本語力を身につける。					
到達目標					
大学の授業で必要なスキルを身につけ、日本語力を向上させる。					
提出課題					
予習、復習、ワークシート等、授業中にその都度指示する。					
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法					
全体としての講評・解説等も行い、フィードバックをする。					
評価の基準					
期末試験（30％）、中間試験（10％）、小テスト（10％）、課題の提出（20％）、授業参加度（30％）等による総合評価を行う。					
履修にあたっての注意・助言他					
出欠は毎回とする。 全授業回数の1/3以上欠席した場合は、試験を受けることができない。 遅刻3回で1回欠席とする。 15分以上の遅刻は欠席となる。 真面目かつ積極的な授業参加を望む。					
教科書					
.使用しない。					
参考図書					
.大学で学ぶためのアカデミックジャバーニーズ：中上級者用日本語テキスト、		佐々木理枝、村澤慶昭、細井和代、藤尾直代	スリーエーネットワー	2750	4789010783
.全科目攻略！JLPT日本語能力試験ベスト総合問題集N1、		五十嵐書子、佐藤茉莉花、金澤香子、杉山興、植村有里沙	ジャンパタイムズ出版	1980	4789010783

その他	
必要に応じてプリント資料を配布する。	
授業計画	
第 1 回：イントロダクション / 授業の進め方および注意事項、スケジュール、教材、評価方法等 予習内容：シラバスを読むこと(90分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめておくこと(150分)	
第 2 回：講義・歴史を読み解く（上）、他 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめておくこと(120分)	
第 3 回：講義・歴史を読み解く（下）、他 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめておくこと(120分)	
第 4 回：情報の読み取り、他 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめておくこと(120分)	
第 5 回：講義・遣伝子と生命倫理（上）、他 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめておくこと(120分)	
第 6 回：講義・遣伝子と生命倫理（下）、他 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめておくこと(120分)	
第 7 回：大学祭とサークル活動、他 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめておくこと(120分)	
第 8 回：中間試験の実施およびその解説 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめておくこと(120分)	
第 9 回：聴解問題 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめておくこと(120分)	
第10回：トラブルへの対応と生活情報、他 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめておくこと(120分)	
第11回：プライベートなコミュニケーション、他 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめておくこと(120分)	
第12回：スピーチ、他 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめておくこと(120分)	
第13回：討論、他 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめておくこと(120分)	
第14回：公開討論（1）準備、他 予習内容：新出語彙・表現・漢字を調べ、時代背景・文化などを理解しながら、本文を読む(120分) 復習内容：授業の中で説明した事柄や出た意見をふまえ、自分の考えをまとめておくこと(120分)	
第15回：公開討論（2）実践、他	
授業形態（アクティブ・ラーニング）	
ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
○ウ：ディスカッション、ディベート	○エ：グループワーク
○オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A/L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	
この科目を受講することで、仲間と協同して、物事を成し遂げることができるようになり、人と円滑なコミュニケーションをとることができるようになります。日本文化を学ぶことで創造力（新しい視点と豊かな発想）を持った人材となり、必要な日本語能力を身につけ、活用することができるようになります。知識を知恵に転換することができる、論理的思考力を持った人材の育成につながります。	
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述	
実務経験の有無及び活用	
備考	